

プレキープ 1 キロ粒剤 (ピラゾキシフェン・ベンゾビシクロン粒剤)	登録番号: 第22570号
---	---------------

適用拡大の概要

<適用土壌、適用地帯の削除>

- ・適用土壌および適用地帯の欄を削除する。

(水稲用除草剤の登録における適用土壌、適用地帯の区分が廃止となったため)

<適用雑草名の変更>

- ・適用雑草名「オモダカ(東北、北陸)」の適用地域を削除し、「オモダカ」とする。

(下線部が変更点)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ <u>オモダカ</u> ヒルムシロ	植代後～移植7日前 または 移植直後～ノビエ1葉期 但し移植後30日まで	1kg/10a	1回	湛水散布
		は種時			は種同時散布機 で施用
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	湛水直播の代かき後～は種7日前 または は種直後～ノビエ1葉期 但し収穫90日前まで			湛水散布 又は 無人ヘリコプター による散布

ピラゾキシフェンを含む 農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内

<使用上の注意事項の変更>

(3)本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、オモダカは発生前～発生始期までが本剤の散布適期である。

(4)オモダカは発生期間が長く、生育段階によって効果にフレがあるので必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。

(9)以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。

(11)本剤はその殺草特性からいぐさの生育を阻害するおそれがあるので、いぐさの生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意すること。

(16)6)水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意すること。